

平成 29 年 2 月 14 日 (火)

第 6 回 図書館ミニ講演会



バレンタインデーの日の放課後、数学科の小原隆男先生を講師にむかえ「ギターの色に魅せられて」というテーマで行いました。

♪曲目♪

1. 禁じられた遊び (イエペス編曲)
2. 太陽がいっぱい (ニーノ・ロータ作曲)
3. みかんの花咲く丘 (海沼實作曲)

「ポール・フィッシャーが、えーと、537 番目に作ったものですかね」という愛用のギターを演奏すると、マイクも反響板も使わないのに、とても豊かな響きが図書館を満たしました。



「スペインが大好きで」という先生、ご自身がスペインのいろいろな街で撮った、建物や風景の写真をたくさん使いながら、歴史や風土についての解説をしてくださいました。(写真の空がダリの絵そのもの!) イスラム教徒とキリスト教徒が奪い合った美しい国、という印象でした。なかでもイスラム文化の影響が色濃く残るアルハンブラ宮殿のところでは、フランシスコ・タレガ作曲「アルハンブラ宮殿の思い出」を、朴 葵姫 (パク・キュヒ) のCDで聴かせてくれました。

トレモロを演奏するときの指使いを解説中 →

講演の後、残っていた人たちに「まだ練習中なんだけど……」と、バッハ作曲「リュート組曲第2番」を弾いてくださいました。



大満足のミニ講演会でした。

【アンケートより】

- ・スペインのいい所や歴史などを聞いて良かったです。
- ・スペインが好きになった理由は何ですか? 好きな所もお願いします!
- ・全部知っている曲でとても良かったです。すてきな音色でした。
- ・ギターの音色はとても落ち着き、癒されました。高校生でも弾ける曲ってありますか?